

■ 経営協議会の学外委員からの意見を法人運営の改善に活用した主な取組事例

● 平成23年度

開催日	委員からの質疑・意見	対応内容
第 1 回 2011.4.20 (水)	<p>東日本大震災による被災学生等に対する特別措置への対応について</p> <p>東日本大震災に限定した措置として免除することが可能である旨を規定する必要がある。</p>	被災者に対して心理相談室での相談料を無料とした。
第 2 回 2011.6.24 (金)	<p>平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書について</p> <p>施設整備の整備目的のカテゴリーの中で、「その他」に分類したものがあるがどんな理由によるのか。</p> <p>「その他」は曖昧である。それぞれ目的はあるはずなので、「その他」は使わない方がよい。</p>	「その他」の分類をやめ、目的ごとの分類に改めた。
	<p>2012年度概算要求について</p> <p>民間の場合は、震災が発生すれば事業継続が最重要課題となるが、大学の場合、安否確認、備蓄品、帰宅困難者等への対応はどう考えているのか。</p>	緊急地震速報システムを7附属学校園を含む8箇所を設置した。また、帰宅困難者に対する食糧支援として、3,500食分の食料品を購入し万全の体制を整えた。
第 3 回 2011.9.20 (火)	<p>事務組織の再編について</p> <p>外部登用はどのような人を招こうとしているのか。私学においては、入試関係で外部登用を積極的に実施して効果を上げているようである。</p>	語学に堪能な者、社会保険労務士の資格を持った者、一般企業において採用担当事務経験を有する者をそれぞれ採用し、組織の活性化を図った。

※ 経営協議会の各議案に関する基本的な質疑・応答については、省略している。